

第6学年 書写科

教科 目 標	(1)	用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く。
	(2)	目的に応じて使用する筆記用具を選び、その特徴を生かして書く。
	(3)	毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く。
評 価 方 法	授業での発表、授業、話し合いにおける参加態度、振り返りカード、作品など	
月	単元	主な学習活動
4 月	1 はじめに 姿勢と筆記具 学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 毛筆と硬筆の姿勢・筆記具の持ち方を確認する。 ● いろいろな筆記具の特性について話し合う。 ● 書写学習の進め方を確認をする。
5 月	2 字形・組み立て方 三つの部分〈湖〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 「湖」の三つの部分の幅や高さを理解し、組み立て方に注意して、毛筆で書く。 ● 「さんずい」の書き方を理解する。 ● 「湖」を整えて書くために必要な既習事項を確認する。 ● 毛筆の学習を生かして、三つの部分の組み立て方について硬筆で学習する。
6 月	3 字形 筆順と字形〈成長〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 「成」「長」の筆順と画の長さ、画の接し方を理解し、毛筆で「成長」を書く。 ● 「成長」を整えて書くために必要な既習事項を確認する。 ● 毛筆の学習を生かして、画の長さについて硬筆で学習する。
7 月	4 生活に広げよう 用紙に合わせて書こう	<ul style="list-style-type: none"> ● 場面に応じて、適切な筆記具を選択する。 ● 既習事項を生かして、配列を考えながら模造紙に丁寧に書く。
9 月	5 字配り 字配り(ひらがな)〈あこがれ〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 「あこがれ」の外形と中心に注意して、毛筆で字配りよく書く。 ● 平仮名の「大回り」の筆使いを理解する。 ● 「あこがれ」を整えて書くために必要な既習事項を確認する。 ● 毛筆の学習を生かして、行の中心について硬筆で学習する。
10 月	6 字配り・配列 字配り・(世界平和)	<ul style="list-style-type: none"> ● 字間・行間・上下・左右の余白のとり方、行の中心を理解し、毛筆で字配りよく「世界平和」を書く。 ● 「世界平和」を整えて書くために必要な既習事項を確認する。 ● 毛筆の学習を生かして、字間・行間・上下・左右の余白のとり方、行の中心について硬筆で学習する。
11 月	7 生活に広げよう 横書き	<ul style="list-style-type: none"> ● 字間・行間・上下・左右の余白に注意して、罫線のない紙に、横の行を整えて書く。
	8 字形 点画や文字と文字のつながり (小筆)〈俳句〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 小筆(筆ペン)の姿勢・持ち方を確認する。 ● 点画や文字と文字のつながりを理解し、小筆(筆ペン)で俳句を書く。 ● 俳句を整えて書くために必要な既習事項を確認する。 ● 毛筆の学習を生かして、点画や文字と文字のつながりについて硬筆で学習する。
	9 論語	<ul style="list-style-type: none"> ● 既習事項を生かして、伝統的な言語文化に関する文章を丁寧に書く。
12 月	10 生活に広げよう 書きぞめをしよう 〈希望・伝統を守る〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 既習事項から自分の目当てを選んで、書き初めをする。 ● 小筆の持ち方や使い方、書き初め用紙に書く場合の姿勢を確認する。
1・2 月	11 まとめ まとめ〈未来の夢〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 六年で学習したことをまとめる。 ● 自分の目当てをもって、毛筆で「未来の夢」を書く。 ● 自分の目当てに対する学習の成果について、自己評価・相互評価をする。

2・3 月	12 生活に広げよう 未来に向かって！	<ul style="list-style-type: none">● 既習事項を生かして、丁寧に書く。● 自己評価をする。
3 月	12 文字の話 見てみよう 昔の人たちの手紙	<ul style="list-style-type: none">● 昔の人たちがどのような文字で手紙を書いていたかを知り、書写学習に興味をもつ。